



ZERO CARBON CITY TOKOROZAWA



～ゼロカーボンシティ実現に向けた所沢市の現状～
マチごとエコタウン推進課

達成への道筋

“人と人”、“人と自然”との絆で、
子どもたちの未来を紡ぐ エコタウン所沢



エネルギー・資源に過度に依存した
ライフスタイルの転換

2050年

2030年

達成への体制整備完了

2022年

計画改定（2カ年）

2021年

近隣5市ゼロカーボンシティ共同宣言

2020年

ゼロカーボンシティ宣言

2019年

「所沢市マチごとエコタウン推進計画」

2014年

「マチごとエコタウン所沢構想」

2011年

東日本大震災・原発事故



二酸化炭素の排出状況（部門別）

廃棄物部門

2%



産業部門

13%



運輸部門

27%



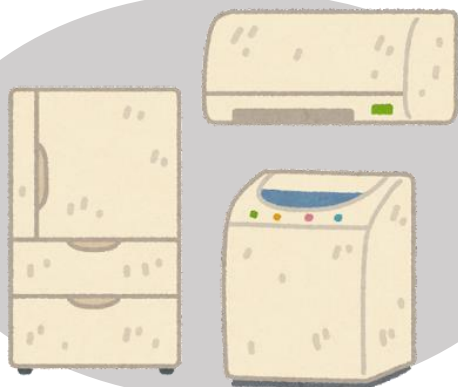
民生業務部門

27%



民生家庭部門

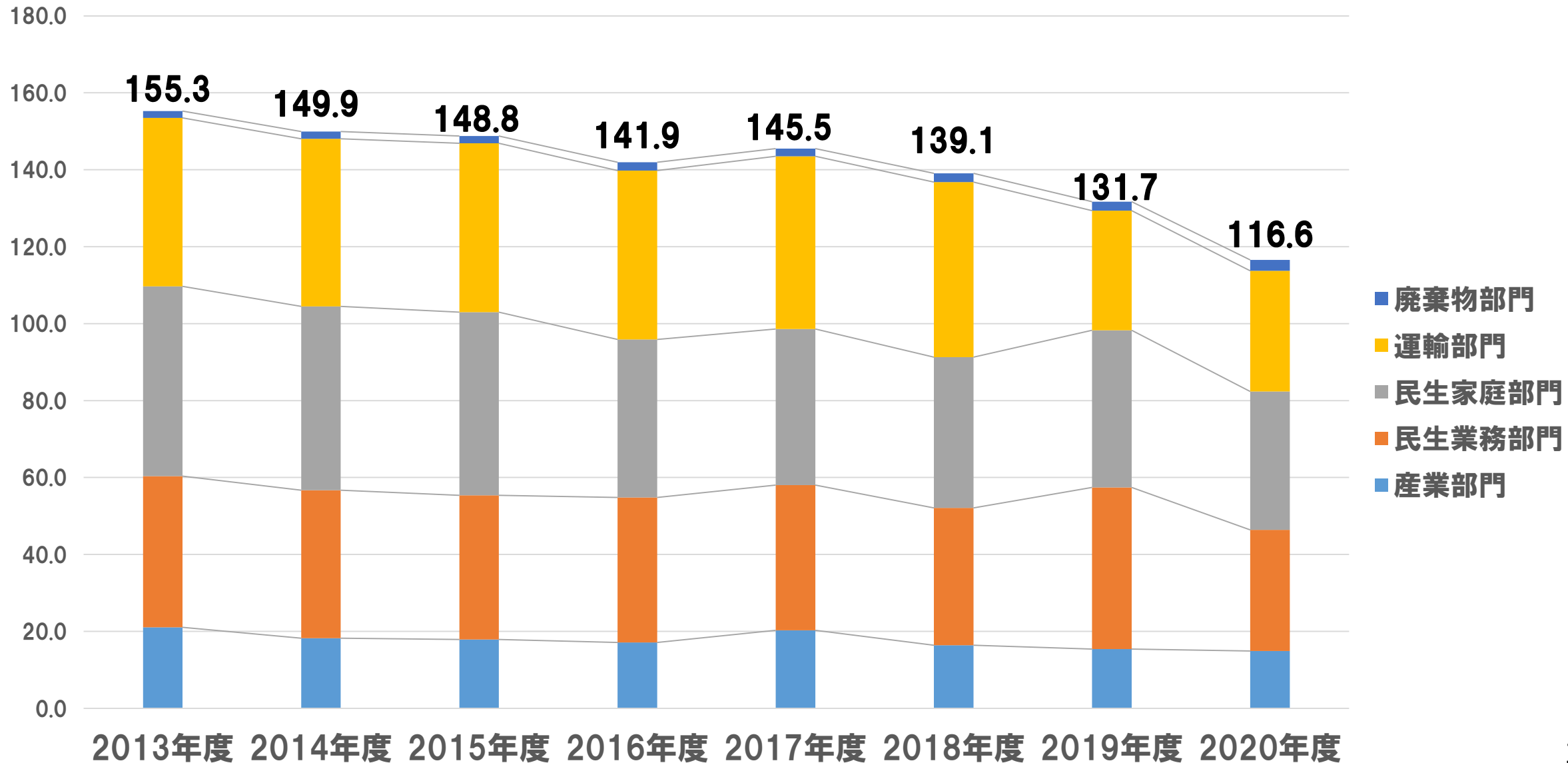
31%



二酸化炭素の排出状況（部門別推移）

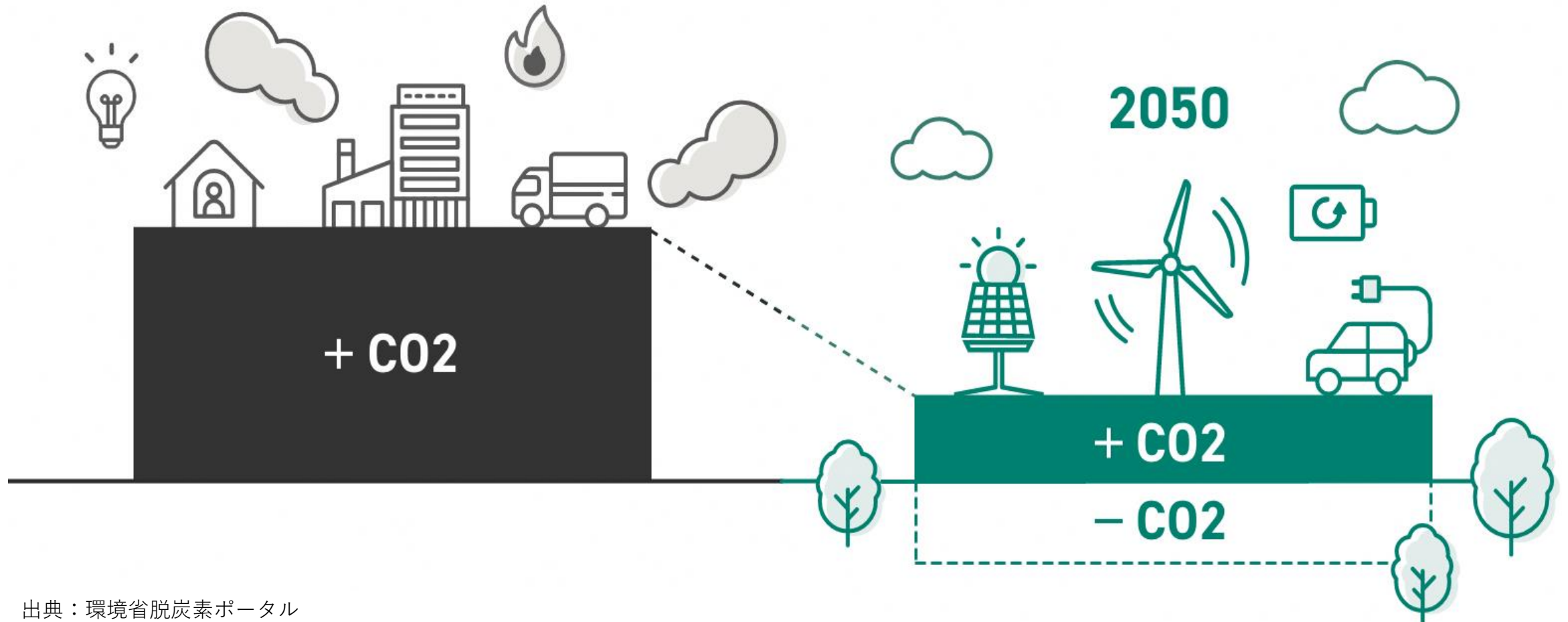
万t-CO2

二酸化炭素排出量



ゼロカーボンの実現のためには

- ▶ CO₂を出さないエネルギーに転換する
- ▶ エネルギー使用を減らす



再エネ施設と地域還元



メガソーラー所沢 1,053kW

■一般廃棄物最終処分場



フロートソーラー所沢 385kW

■調整池の活用



ごみ焼却熱発電

5,000kW



浄水場
小水力発電

233kW



小中学校屋根貸し
太陽光発電事業

27校 計933kW

まちごとエコタウン推進基金

▶市の遊休地の活用

▶売電収入の地域還元

市の施設の
省エネ改修等



市民・事業者等
への補助制度



- ▶ 市域の再エネ普及推進
- ▶ 再エネの利用推進
- ▶ 地域還元



設立：2018年5月30日
 出資：所沢市 (51%)・JFEエンジニアリング (29%)
 飯能信用金庫 (10%)・所沢商工会議所 (10%)

